

2026年9月15日

報道関係各位

株式会社JPF

「第58回交通安全こども自転車全国大会」に出場した 千葉県代表・野田市立中央小学校を元日本代表・中村妃智が指導

株式会社JPF(本社:東京都千代田区、代表取締役:渡辺俊太郎、以下「JPF」)は、一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会(以下「JCSPA」)と連携し、「第58回交通安全こども自転車全国大会」に千葉県代表として出場した野田市立中央小学校で、大会前に全2回の特別指導を行いました。

同校は千葉県大会で優勝し、全国大会への出場権を獲得。大会に向けて日々練習を重ねる中、自転車競技の元日本代表で、現在はJPF社員として活動する中村妃智が同校を訪れ、技能走行テストに向けた指導を行いました。2026年8月10日(月)には、東京ビッグサイトで開催された全国大会に千葉県代表として出場しました。



【ルールと技術の両面から交通安全を学ぶ】

交通安全こども自転車千葉県大会は、自転車競技を通じて、小学生が自転車の安全な乗り方に関する知識と技能を身につけ、交通安全への意識を高めることを目的として、1964年から開催されています。

大会では、交通規則や道路標識、自転車の安全な乗り方に関する「学科テスト」と、安全走行テスト・技能走行テストからなる「実技テスト」が行われます。

自転車を安全に利用するためには、交通ルールを理解して守ることに加え、周囲の状況に応じて止まる、曲がる、バランスを保つなど、自転車を適切に操作する技術も大切です。技能走行テストに向けた練習を通じて車体をコントロールする力を身につけることは、日常生活における安全な走行や事故の防止にもつながります。



【全国大会に向け、技能走行を特別指導】

技能走行テストでは、「遅のり走行」「S字走行」「スラローム走行」「8の字走行」「デコボコ道走行」「2枚の板のり走行」など、高いバランス能力と正確な車体操作が求められます。

特別指導では、中村が各種目を走行する際のポイントを確認しながら、自転車の操作技術を高める練習を実施しました。指導中には、それまでなかなかクリアできなかった種目を初めてミスなく走り切る場面も見られ、これまで積み重ねてきた練習と特別指導の成果が表れました。

【千葉県代表として全国大会に挑戦】

全国大会当日、野田市立中央小学校の児童たちは、各都道府県の代表校が集まる会場で競技に臨みました。

実技テストでは、緊張した様子を見せながらも、一つひとつの課題に落ち着いて取り組みました。競技終了後には、互いの健闘をたたえ合う姿も見られました。



【野田市立中央小学校 出場選手コメント】

山口空良(やまぐちそら)

「これまでやったことのない練習だったので、とても緊張しました。けれど、自転車の運転技術を色々教えてくれて、全国大会では、県大会よりも上手に運転することができたと思います。」

吉澤誠士郎(よしざわせいしろう)

「本番はいつもと景色が違っていて緊張しました。練習でできる限りのことをやったので、本番は自分的にうまくできました。部活動で覚えたことを普段の生活でも活かしていきたいです。」

井上真成(いのうえまさしげ)

「体幹を鍛える練習や内輪差を意識した練習などのご指導のおかげで技を上達させることができました。」

劉沢峰(りゅうさわみね)

「オリンピックの選手だからこそ、的確なアドバイスをしてくれてスラローム走行が上手になりました。上手くできたときは『スラロームのプロだね』と褒めてくれてモチベーションが上がりました。大会当日も応援に来てくれて、やる気が出て、良い結果につながったと思います。」

山本昂生(やまもとこうき)

「中村選手に教えてもらったおかげで、できなかったことができるようになり嬉しかったです。」

【中村妃智 コメント】

「交通安全には、ルールを覚えて守ることだけでなく、思い通りに止まる、曲がる、バランスを保つといった、自転車を安全に操作する技術を身につけることも大切です。中央小学校の皆さんは、一つひとつの課題に真剣に取り組み、短い時間の中でも大きな成長を見せてくれました。これまで学校で積み重ねてきた練習があったからこそ、特別指導で伝えた内容をすぐに吸収し、走りに生かすことができたのだと思います。」

今回身につけた知識と技術を、大会だけでなく、これからの日々の安全な自転車利用にも活かしてもらえたら嬉しいです。」



JPFおよびJCSPAは今後も、地域や学校と連携し、自転車を安全に楽しむための知識と技術を学ぶ取り組みに協力してまいります。

【株式会社JPFについて】

1950年、競輪やボートレースなどの公営競技におけるゴール着順判定用スリットカメラを発明。以来、多くの公営競技場において判定業務を支えてきました。2010年からは公営競技場のトータルマネジメント事業を開始し、全国各地で運営支援を展開しています。「人の成長機会を提供できる企業であり続けること」を理念に、地域活性化やサイクルスポーツ振興など、多様な取り組みを推進しています。

【日本サイクルスポーツ振興会(JCSPA)について】

「サイクルスポーツを日本のメジャースポーツ・文化に」を理念に掲げ、自転車・スポーツ関係団体と連携しながら、サイクルスポーツの普及や競技者の育成・強化に取り組んでいます。自転車の魅力や社会的役割を発信するとともに、自転車を楽しみ、学べる場づくりを通じて、サイクルスポーツのさらなる普及と自転車文化の醸成を目指しています。

【メディアキット】

キット内の素材は本プレスリリースを掲載していただく場合のみ使用可能です。

<https://drive.google.com/drive/folders/1ZhhXgb92oVIRSOH4doP0hKfCpi4zuGYv?usp=sharing>



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 JPF PIST6 千葉改革推進事業所

TEL:043-331-6678

MAIL:support@ml.pist6.co.jp

問い合わせ URL:<https://chiba.pist6.com/contact>



【問い合わせ QR コード】